

あなたの声をお聞かせください。身近な出来事や町に関する要望・意見など何でも結構です。投稿いただいた中から広報はがへ掲載させていただきます。その際の添削については、ご了承ください。

Multiple horizontal lines for writing responses.

イラストも募集しています。広報はがのカットとして掲載させていただきますので、濃くはっきりとお書きください。

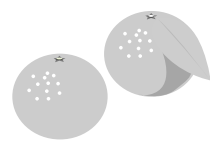
Large empty box for drawing illustrations.



●ミカンの皮活用法教えます 雑字K子さん

今はミカンを最も食べる時期です。皮を捨てていませんか?もったいので活用法をお教えます。

- ①入浴剤 皮を乾燥させ、袋に入れて湯船に浮かせれば湯冷めせず、いつまでも体がポカポカ。
②魚焼器の消臭、汚れ落とし 皮3〜4個分(乾燥、冷凍でもOK)を焼皿に入れ、水を張って使用。使用後は水を流すだけでも汚れがざっと落ちる。
③猫のフン害 猫は柑橘系が嫌いなので、通り道にばらまいておくだけで寄りつかない。



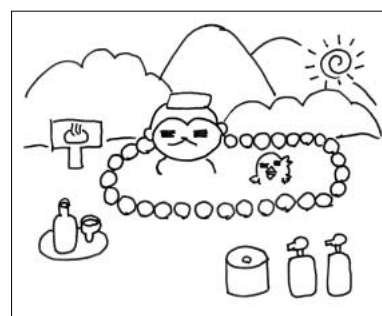
- ④房についた白い筋は 痰を切る役目があるので、削り取って使用。
⑤房の皮ごと 便秘解消にすごく効くこと間違いなし。
風予防や、喫煙者にはピタミンCは欠かせないものです。ミカンを食べたなら皮をポイと捨てずに、ぜひ試してみてください。



▲東水沼 福原 光さん

●少子化に思う

匿名さん 広報はが11、12月号の「けっこん」欄には、なんと1組のカップルしか掲載されていません。ただ、啞然と見ているのは私だけではないと思うのです。物質が豊富な時代に結婚相談所をはじめ、お見合いツ



▲八ツ木 おすずさん

アーヤパーティも随所で催されていて、町でも結婚・少子化対策に取り組んでいるはずなのに、どうして結婚する人が少ないのでしょうか?昔は「おめでとう」より「けっこん」「おめでた」の方が、断然多かったはず。 「簡単に嫁さんはもらえない」「昔のようなお見合いじゃなく恋愛結婚なんだ」などと聞いたりします。時代が変わったから仕方ないと言うよりも、なぜか結婚に対して消極的になっているように思えるのです。戦後のベビーブーム時代は、こうではなかったはず。 この豊かな国日本、いや芳賀町で、結婚し、そしてたくさんのお子たちを産んでほしいものです。

講座紹介

今回は民謡の出前講座と、友の会の講座受講者が講座終了後にサークルを結成したシニアピアノレッスンを紹介します。

★民謡

11月29日、西高橋地区生きがいサロンで民謡の出前講座を行いました。ソーラン節や花笠音頭、会津磐梯山など10数曲が披露されました。参加した人たちは一緒に唄を口ずさみながら楽しみました。



★シニアピアノレッスン

やさしい先生の指導で、楽しく続けています。昨年は生涯学習センターまつりで、ピアノやハンドベルの演奏を披露しました。ピアノを習ってみたいと思っている人は、参加してみませんか。

●日時/月2回金曜日10:00~12:00



いきいき 生涯学習 友の会だより

いつでも どこでも だれもが 自由参加

生き生き生涯学習友の会では、文化・料理・手工芸・運動など幅広い分野の講座を開催しています。

みなさんも興味のある講座に参加して、楽しい時間を過ごしませんか?

●生き生き生涯学習友の会事務局 (生涯学習センター内)

【☎028 (677) 0306】

※詳しい講座案内は、毎月1日発行の「広報はが」や「生き生き友の会ニュース」でお知らせしています。